

カーボンハーフスタイル推進資料 指導資料

気候危機 ～わたしたちの暮らしに出るえいきょう～

ねらい

- ・ 気温上昇の原因と影響について考える。
- ・ 気候危機による暮らしの影響について知る。
- ・ カーボンハーフに向けた取り組みを具体的に考え、実践しようとする態度を育てる。

本教材で扱う 主な内容

- ・ 進行する地球温暖化
- ・ 拡大する気候変動リスク
- ・ 気候危機へのアクション
- ・ 温室効果ガスの排出を全体としてゼロにするには

学習指導要領の 位置付け

- ・ 第3学年理科「太陽と地面の様子」「身の回りの生物」
- ・ 第4学年理科「天気の様子」「季節と生物」
- ・ 総合的な学習の時間「環境」

The screenshot shows a lesson page with the following elements:

- Header:** 東京都教育委員会 環境教育推進ポータルサイト
- Lesson Title:** 第13号【小学校中学年】気候危機～わたしたちの暮らしに出るえいきょう～
- Illustration:** A colorful illustration of a globe, a person, and a penguin.
- Objectives (目標):**
 - 1 地球がだんだん暑くなってきた
 - 2 くららにせまる気候の変化のわけをい
 - 3 気候の中心を乗りこえろ！
 - 4 未来のヒーローになれるかな？
- Section 1:** 地球がだんだん暑くなってきた
 - Graph: 1850～1900年の平均気温と年平均CO₂濃度の推移
 - Text: 2024年には、世界の平均気温は過去150年間で最も高くなり、1900年と比べて1.5℃以上上がっています。
- Section 2:** どうして地球は暑くなったの？
 - Diagram: 温室効果ガスの働き (Greenhouse effect diagram showing heat being trapped by CO₂ and CH₄).
 - Text: 17年ぶりの猛暑、150年ぶりの地球
- Call to Action:** すべてみよう！ TOKYO環境学習ならび 地球温暖化 クリックでかくにん
- Quiz (クイズ):**

100年前の東京で、1日の最高気温が35℃をこえる「猛暑日」は1年間に何日あったかな？

 - 1 ほとんど0日
 - 2 10日くらい
 - 3 今と同じくらい (20日以上)

答え

【指導例】

○ 主な活動内容

- ・ 地球の気温が高くなっていることを知る。
- ・ 地球が暑くなっている原因について知る。
- ・ 温室効果ガスについて知る。

○ 指導の要点

- ・ 現在の地球の気温についてグラフを基に説明する。
- ・ 地球が暑くなっている原因についてイラストを用いながら説明する。
- ・ 温室効果ガスについて、イラストを用いながら150年前と現在の違いを説明する。

○ 活用場面

- ・ 第3学年理科「太陽と地面の様子」
- ・ 第4学年理科「天気の様子」
- ・ 総合的な学習の時間「環境」

○ 関連リンク等



東京都環境教育ポータル

教材 [第2号「地球温暖化とカーボンハーフ」](#)

